



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名 共立印刷株式会社

上場取引所 東

コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括 (氏名) 木村 純

TEL 03-5248-7800

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,257	10.9	698	78.6	570	97.7	542	310.0
23年3月期第2四半期	14,658	△7.4	390	34.1	288	44.0	132	43.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 535百万円 (304.3%) 23年3月期第2四半期 132百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.03	—
23年3月期第2四半期	3.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	34,528	10,945	31.7
23年3月期	29,932	10,514	35.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 10,945百万円 23年3月期 10,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.00	—	2.50	4.50
24年3月期	—	3.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,270	10.5	1,390	41.4	1,090	41.4	750	77.7	18.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社SIC 、除外 1社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	41,630,000 株	23年3月期	41,630,000 株
----------	--------------	--------	--------------

- ② 期末自己株式数

24年3月期2Q	94 株	23年3月期	94 株
----------	------	--------	------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	41,629,906 株	23年3月期2Q	41,629,950 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後の復興需要により回復基調が見受けられますものの、ユーロ圏の債務危機による世界経済の減速や円高など、引き続き先行き不透明な情勢が継続しております。

当印刷業界におきましては、震災による需要の落ち込みから回復の兆しはありますものの、電子書籍端末やタブレット端末の普及が加速し紙媒体の減少傾向が継続していることに加えて、原材料の価格動向が不透明な状況となっており厳しい経営環境にあります。

そのような中で当社は、オフセット輪転印刷機を中心にしながら、今後の需要増加が見込まれる多品種・小ロット印刷に対応したUV平台印刷機及びオンデマンド印刷機を増強し、市場のニーズに的確に対応できるよう努めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が162億5千7百万円（前年同四半期比10.9%増加）、営業利益は6億9千8百万円（前年同四半期比78.6%増加）、経常利益は5億7千万円（前年同四半期比97.7%増加）、四半期純利益は5億4千2百万円（前年同四半期比310.0%増加）となり増収増益となりました。

(売上高)

売上高は、前年同四半期比15億9千9百万円（10.9%）増加し、162億5千7百万円となりました。

商業印刷につきましては、チラシにおきまして受注件数増や新規受注案件があり、カタログ類におきましても受注量の増加がありました。また、新たな成長戦略として取り組んでいるオンデマンド印刷におきましては、ダイレクトメールや店頭装飾品などの販促物の受注が増加したことにより、前年同四半期比8億4千9百万円（7.4%）増加し、123億9千9百万円となりました。

出版印刷につきましては、連結子会社の取得により旅行情報誌の売上高が加算されたことなどにより、前年同四半期比7億9千4百万円（26.1%）増加し、38億3千9百万円となりました。

(営業利益)

営業利益は、前年同四半期比3億7百万円（78.6%）増加し、6億9千8百万円となりました。これは、売上高が増加し利益率が向上したことなどによります。

(経常利益)

経常利益は、前年同四半期比2億8千2百万円（97.7%）増加し、5億7千万円となりました。これは、支払利息が2千9百万円増加いたしましたものの、営業利益が増加したことなどによります。

(四半期純利益)

四半期純利益は、前年同四半期比4億1千万円（310.0%）増加し、5億4千2百万円となりました。これは、経常利益が増加したことや、連結子会社取得時に発生した段階取得に係る差益2億3千2百万円を計上したことなどによります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて23.3%増加し、153億5千7百万円となりました。これは、震災の影響を鑑み経営の安定化を図るため現金及び預金を18億5千1百万円増加させたことや、たな卸資産が4億5千9百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9.7%増加し、191億7千1百万円となりました。これは、連結子会社の取得にともなう、のれん15億6千7百万円を計上したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて15.4%増加し、345億2千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて29.4%増加し、137億5千4百万円となりました。これは、短期借入金が15億7千5百万円増加、支払手形及び買掛金が9億6千6百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.9%増加し、98億2千8百万円となりました。これは、長期借入金が6億2千万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、235億8千3百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて4.1%増加し、109億4千5百万円となりました。これは、利益剰余金が4億3千8百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度（平成24年3月期）の業績見通しは、平成23年9月12日に公表のとおり、売上高332億7千万円、営業利益13億9千万円、経常利益10億9千万円、当期純利益7億5千万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

制作・編集機能を強化するため、平成23年9月16日付にて広告の企画、製作業を営む持分法非適用の関連会社であった株式会社S I Cの株式を追加取得し、当第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,499,918	8,351,693
受取手形及び売掛金	5,103,341	5,639,700
たな卸資産	397,459	857,176
その他	453,536	510,221
貸倒引当金	△1,142	△1,405
流動資産合計	12,453,113	15,357,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,778,168	10,861,707
減価償却累計額	△4,752,067	△4,957,506
建物及び構築物(純額)	6,026,101	5,904,201
機械装置及び運搬具	10,069,626	10,140,466
減価償却累計額	△8,377,531	△8,558,066
機械装置及び運搬具(純額)	1,692,095	1,582,399
土地	5,130,651	5,130,651
その他(純額)	2,748,224	3,057,457
有形固定資産合計	15,597,072	15,674,709
無形固定資産		
のれん	—	1,567,322
その他	99,308	102,134
無形固定資産合計	99,308	1,669,457
投資その他の資産		
その他	1,787,246	1,831,561
貸倒引当金	△4,164	△4,164
投資その他の資産合計	1,783,081	1,827,396
固定資産合計	17,479,462	19,171,564
資産合計	29,932,576	34,528,951

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,268,249	7,234,286
短期借入金	—	1,575,000
1年内返済予定の長期借入金	3,203,800	3,571,100
未払法人税等	177,358	276,405
賞与引当金	140,148	200,351
その他	841,696	897,354
流動負債合計	10,631,252	13,754,497
固定負債		
長期借入金	6,152,080	6,772,080
退職給付引当金	543,729	687,155
その他	2,090,775	2,369,517
固定負債合計	8,786,584	9,828,752
負債合計	19,417,837	23,583,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,511,350	2,511,350
資本剰余金	2,505,480	2,505,480
利益剰余金	5,251,152	5,689,335
自己株式	△13	△13
株主資本合計	10,267,968	10,706,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	246,769	239,548
その他の包括利益累計額合計	246,769	239,548
純資産合計	10,514,738	10,945,700
負債純資産合計	29,932,576	34,528,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	14,658,041	16,257,602
売上原価	13,101,048	14,267,319
売上総利益	1,556,992	1,990,282
販売費及び一般管理費	1,166,020	1,291,957
営業利益	390,971	698,325
営業外収益		
受取利息	246	119
受取配当金	12,253	14,204
その他	2,959	3,652
営業外収益合計	15,459	17,975
営業外費用		
支払利息	110,182	139,962
その他	7,418	5,447
営業外費用合計	117,601	145,410
経常利益	288,829	570,890
特別利益		
貸倒引当金戻入額	20	—
投資有価証券償還益	2,405	—
段階取得に係る差益	—	232,875
特別利益合計	2,425	232,875
特別損失		
固定資産売却損	88	—
固定資産除却損	36,839	663
投資有価証券評価損	1,012	1,157
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,968	—
その他	118	—
特別損失合計	43,027	1,820
税金等調整前四半期純利益	248,227	801,944
法人税等	115,980	259,686
少数株主損益調整前四半期純利益	132,247	542,258
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	—
四半期純利益	132,247	542,258

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	132,247	542,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85	△7,221
その他の包括利益合計	85	△7,221
四半期包括利益	132,333	535,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	132,333	535,036
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。